

役員報酬規程

社会福祉法人仁愛会 仁愛療護園

役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人仁愛会の役員及び評議員等の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事をいう。

2 報酬は、法人と委任関係にある役員及び評議員等の職務執行の対価として支払われるものである。

(理事会及び評議員会の出席報酬等)

第3条 理事長及び理事が理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

2 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

4 オンライン参加及び書面決裁を行った場合は、理事会及び評議員会に出席したものと報酬を支払うことができる。

(役員及び評議員の勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

2 理事が理事会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

3 評議員が評議員会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

4 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

5 理事に対して、各年度の総額420万円を超えない範囲で、第3条及び第4条に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。

(監事の報酬等)

第5条 監事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて監事業務を行った場合であっても、本条次項の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

2 監事が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の指導検査への

立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

- 3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。
- 4 監事に対して、各年度の総額20万円を超えない範囲で、上項に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。

(苦情対応第三者委員の勤務報酬等)

第6条 苦情対応第三者委員が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、理事会に出席し、かつ同一日に開催された評議員会に出席したときは、評議員会出席に係る報酬及び実費弁償費を支払わないものとする。また、同日にあわせて苦情対応第三者委員に係る業務を行った場合であっても、本条次項の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

- 2 苦情対応第三者委員が理事会及び評議員会(出席)以外の日において、法人及び施設に係る苦情対応の業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。
- 3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(評議員選任・解任委員報酬等)

第7条 評議員選任・解任委員会委員が評議員選任及び解任委委員に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

(出張旅費)

第8条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、別表3により報酬及び旅費等を支給することができる。

- 2 旅費は、実費を支給する。
- 3 業務遂行に必要な経費を、実費を原則として支給できる。
- 4 旅費は実情を考慮し、増額することができる。
- 5 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(兼務役員)

第9条 施設の職員を兼務する役員は、施設の職員としての業務を除く法人職務に限り、この規程を適用することができる。

(役員等の職務証跡)

第10条 役員等は、法人職務証跡資料として、タイムカード又は、出勤簿(職務証跡)の作成に協力するものとする。

(改正)

第11条 本規程の改正は、理事会の議決を経なければならない。

附 則

1. この規程は、平成23年10月1日より適用する
2. 平成28年12月 8日改正
3. 平成30年6月16日改正
4. 令和5年6月8日改正

別表 1 (日額)

名 称	報 酬	実費弁償費
理事会出席報酬等	10,000円	1,500円
評議員会出席報酬等	10,000円	1,500円
評議員選定・解任委員会	10,000円	1,500円
苦情対応第三者委員	5,000円	1,500円

別表 2 (日額)

名 称	報 酬	実費弁償費
理事長業務報酬等	30,000円	1,500円
理事及び評議員業務報酬等	15,000円	1,500円
監事監査指導報酬等	30,000円	1,500円
苦情対応第三者委員	10,000円	1,500円

別表 3 (日額)

旅 費	宿泊費	報酬	その他
実 費	20,000円	15,000円	実 費

注 記

- (1) 理事長業務報酬が、高額になることのないように、別表2の報酬について報酬及び実費弁償費も含めて、月額300,000円支給する。